

日本歴史歳時記

塙

叡*

はじめに

近頃は歳時記ばかりである。俳句の歳時記はもちろんだが、「味の歳時記」とか「花の歳時記」などが流行である。歴史歳時記というものがあってもおかしくはないと思って試みた次第である。長い歴史の流れの中から事実をえらび出して、一年に再構成することになる。平たくいえば、「今日は日本歴史上どんな事件があった日か。」ということになる。紙幅の関係で、366日のすべてについてのべることはできなかった。また歳時記の性質上、日付の確定できないものは採用しなかった。日付不明でも重要なものはそのままにせず、難問ではあるが、今後はっきりさせることができればよいと思っている。

1月1日

1819年(文政2)「這へ笑へふたつになるぞ今朝からは」(一茶)前年の5月に生まれた「さと」は7か月余りではや2歳となった。数え年の習俗を前提としてはじめて今朝が元旦であることがわかり、季語ともなる。明治政府は、明治35年「年齢計算ニ関スル法律」を公布して満年齢による計算方法の普及を意図したが、一向に行われず、昭和24年5月24日の「年齢のとなえ方に関する法律」が25年1月1日から施行されてやっと満年齢の時代に入った。

1月5日(明治5年までは旧暦による。以下同じ)

1867年(慶応3)夏目漱石が江戸牛込馬場下で生まれた。この日が庚申の日にあたるので、「金之助」と名づけたという。

1月11日

708年(和銅元)武蔵国秩父郡から銅を産出した

* 本学基礎教養，教授
1998年9月9日受理

ことにより、「和同開珎」を発行した。「わどうかいちん」と読むのが一般的であるが、私見では、同は銅、珎は寶で、当時の鑄造技術から略体で作られたと考えられる。従ってよみ方は「わどうかいほう」となる。

1月12日

① 1911年(明44)オーストリアのレルヒ少佐は、新潟県高田で陸軍の将校たちにスキーを指導した。日本におけるスキーのはじまりであり、この時用いられた一枚板のスキーが野沢の日本スキー博物館にある。

② 1914年(大3)桜島の噴火で大隅半島と陸続きになる。小島「烏島」はこれによって埋没した。1471年ごろ向島と桜島があり、噴火によって一島となり、桜島が誕生したと思われる。

1月13日

① 1199年(正治元)源頼朝の死。「吾妻鏡」には何も記されていない。

② 1524年(大永4)江戸城主上杉朝興を破り、北条氏綱が江戸城に入る。そのさい通ったのが小田原門とよばれ、今日の桜田門であるという。

1月22日

1905年(明38)ロシアで暴動が発生し、「血の日曜日」という。日露戦争の講和成立に影響を及ぼしたと思われる。

1月24日

1487年(文明19)「蔭涼軒日録」正月24日の条に「西陣辺」と見え、「西陣」の初見とされる。応仁の乱後10年にして、地名となっていることがわかる。

1月25日

1868年(慶4)英・米・仏・伊・蘭・普6国は、戊辰戦争に対して局外中立を宣し、ここに幕府は国際法上単なる交戦団体となった。明治元年12月

28日、6国は局外中立を解除し、明治新政府は国際法上承認された。

1月26日

1948年(昭23)帝銀事件がおこったが、その真相は究明されていない。「帝国銀行殺人事件ファイル」がワシントン国立公文書館現代軍事部門室所蔵でトップシークレットの扱いを受けていることから事件の重大性を察知することができる。

1月28日

1582年(天正10)天正遣欧使節がローマに派遣された。1590年(天正18)6月20日長崎に帰着するが、その間1582年10月4日を10月15日とするグレゴリオ暦が制定された。

2月1日

毎年、翌年のこよみは東京天文台の観測により、2月1日付けの官報で告示され確立される。

2月6日

1922年(大11)ワシントン海軍軍縮条約の第19条で、米英日の太平洋における軍備の現状維持を規定したが、アメリカのハワイは除外されている。

2月10日

1946年(昭21)2月3日、マッカーサは憲法草案の作成を部下に指示し、2月10日に英文草案は1週間で完成した。

2月11日

1945年(昭20)ヤルタ会談はローズベルト・チャーチル・スターリンが参加して2月4日から始まった。協定中に「クリル諸島はソビエト連邦に引きわたされる」(handed over to the Soviet Union)とある。

2月14日

1973年(昭48)

外国為替の固定相場制は廃止され、変動相場制に移行した。

2月24日

1942(昭17)日本銀行法が公布され、兌換制を廃止して管理通貨制度を採用した。

3月10日

1945年(昭20)の3月9日から10日、4月13日、5月25日の空襲により東京は焼野原になった。

3月10日に決行したのは明治38年3月10日の奉天会戦、5月25日は同年の5月27日日本海海戦を意識していたという説がある。

3月16日

1899年(明32)国籍法が公布され、父系血統主義が採用された。1984年(昭59)父母両系主義となったが、血統主義の原理に変更はない。

3月21日

835年(承和2)空海の死。以後日本式ミイラとなる入定の目標となった。

3月28日

1899年(明32)従来の政党によるスポイルシステムを止めて、学力試験によるメリットシステムへの移行を企図して、文官任用令改正を行った。学歴尊重による官僚制形成の出発点である。

3月31日

1940年(昭15)所得税法施行規則が改正され、勤労所得は源泉徴収制を採用した。

4月4日

1879年(明12)琉球藩を廃して沖縄県をおいた。清国はこれに反対し(5月20日)宮古・八重山の分島案まで出されたが(10月21日)、今日までしこりを残すことになった。

4月5日 1945年(昭20)ソビエト外相モロトフは佐藤尚武大使に中立条約不延長を通告した。モロトフのことは「戦争は迅速に終わらしましょう」であった。

4月15日

905年(延喜5)古今和歌集が成立した。真名序が4月15日、仮名序が4月18日である。この時点で、ひらがなが社会的に正規の文字として認められたことになる。

4月18日

① 1457年(長祿元)太田道灌、江戸城を築く。現在の皇居東御苑から平川門あたりにその中心があったと考えられている。

② 1942年(昭17)午後0時20分空襲警報が鳴った。日本本土に対するはじめての爆撃であった。(ドーリットル空襲)

4月25日

671年(天智10)「日本書紀」によると、「漏剋

を新しき臺に置く。始めて候時（とき）を打つ」とある。天皇が時の支配者であることを示すものである。1920年に6月10日（4月25日を陽暦にして）を「時の記念日」とした。

4月28日

1951年9月8日調印されたサンフランシスコ平和条約は、1952年（昭27）のこの日午後10時30分発効した。第二次大戦後における日本の独立を意味する。

5月7日

1875年（明8）樺太千島交換条約が調印された。ロシアはサハリンの領有を強く望んでいた。榎本武揚はそれを察知し、同時におきていた maria・ルス号事件を日本に有利に解決するために、サハリンの領有をあっさり認めたという説がある。

1981年（昭56）1月6日、鈴木善幸内閣は幕末の日露和親条約締結の日である2月7日を「北方領土の日」と定めたが、この交換条約の日も重要なのではあるまいか。またヤルタ協定の千島条項は、サンフランシスコ条約では「請求権を放棄する」と形を変えて実現されたと考えられるので、北方領土の関係国はロシアのみではなく、講和条約に調印したすべての国々が含まれていると思う。

5月13日

1946年（昭21）極東委員会は新憲法と明治憲法との法的継続性を唱えた。この点は憲法改正という形で実現したが、天皇主権の大日本帝国憲法の改正によって国民主権の日本憲法が成立したとは考えにくいし、また事実とも合わない。

5月15日

1878年（明11）朝野新聞は、大久保利通を殺害した島田一郎らの斬姦状を掲載して、7日間の発行停止処分を受けた。日刊新聞発行停止のはじめである。木戸・西郷・大久保と維新の三元勳が亡くなったので、はからずも政府では、大隈・松方・伊藤等との新旧交代がおこった。

5月19日

802年（延暦11）、800年3月14日に富士山の噴火があり、足柄道が土砂に埋もれたので、新たに宮荷路が開かれた。江戸時代の箱根路のおこりである。

5月22日

1333年（元徳3）鎌倉幕府が滅び多数の人骨が材木座・極楽寺周辺から発見されている。

6月5日

1247年（宝治元）北条時頼は三浦泰村・毛利季光らを鎌倉の法華堂前にほろぼした。毛利氏は、本学キャンパスがその一部である毛利荘を追われ、安芸に本拠を移した。宝治合戦をきっかけにのちの長州藩が誕生することになった。

6月6日

1804年（文化元）出羽大地震があり、象潟は隆起して潟は消滅した。松尾芭蕉の目にした光景は二度と復元できない。

6月10日

1897年（明30）

「古社寺保存法」が制定され、1929年の「国宝保存法」1950年の「文化財保護法」と発展する。1884年6月の岡倉天心・フェノロサの古社寺歴訪がその第一歩である。（法隆寺の「救世観音像」の発見）

6月25日

1950年（昭25）朝鮮戦争はじまる。7月から12月にかけて特需契約がふえる。トヨタはトラックの注文が急増する。それまでは一台も売れなかった。（アメリカでは）

7月1日

① 1889年（明22）東海道線新橋・神戸間が開通した。幹線を海岸ぞいに敷設するのは国防上不安があったが、1884—85年の清仏戦争で清の敗北と衰退が明らかとなって、この年の開通となった。

② 1943年（昭18）東京都制施行。明治29年1月、東京市を分けて東京都と武蔵県にするという案があったが、実現しなかった。（『新聞集成明治編年史』第9巻、p. 357）

7月7日

① 1937年（昭12）1900年義和団の乱の結果締結された北京議定書により、列国は北京郊外の駐兵権を得た。これが盧溝橋事件の遠因となった。

② 1944年（昭19）サイパン失陥となり、7月18日東条英機内閣は総辞職した。1914年（大3）8月23日、日本はドイツに宣戦布告をした。（第一次世界大戦）同年10月14日サイパン島を占領しての

ち委任統治領となってから30年のことである。

7月9日

1185年(元暦2)元暦の大地震がおこり、鴨長明は「方丈記」にその時の状況を書きとめた。9月14日、地震を理由に改元し、文治元年となる。

7月10日

① 四万六千日は1730年代から行われるようになったという。「四万六千日、お暑いさかりでございます」と桂文楽は落語「船徳」の冒頭でいう。

② 1586年(天正14)ペルーのリマ沖で地震があり、津波は26mに達し、三陸海岸まで津波が及んだという。(『日本被害津波総覧』渡辺偉夫, 1998, 東京大学出版会, 1998, p. 217)

7月12日

1925年(大14)ラジオ放送は3月22日仮放送をしたあと、愛宕山より本放送を開始した。

7月17日

1899年(明32)日英通商航海条約が実施され、明治初年以來の懸案であった治外法権は撤廃された。横浜・神戸・長崎等の外国人居留地は廃止され、内地雑居となった。輸出税は全廃され、真の意味の日本近代国家となった重要な日であるが、なぜか一般の関心は高くないようである。またイギリスの要求により万国著作権条約(ベルヌ条約)に加入し、特許権をはじめとする工業所有権法の整備も進んだ。明治21年11月30日、日墨修好通商条約がワシントンで在米の陸奥宗光とメキシコのロメロとの間で調印され、7月18日に日本が結んだ最初の対等条約として官報で告示された。今回の日英条約の当事者も陸奥外相であった。なお明治44年の日米新通商航海条約は関税自主権を得たものであったが、その実施の日も7月17日であった。

7月26日

1945年(昭20)対日ポツダム宣言が発表された。空襲で焼けた外務省では、焼け跡におかれた無線器で宣言をキャッチし、ただちに宣言受諾の意向を天皇に奏上したという。

東京都牛込区(現在新宿区)余丁町(よちょうまち)に住んでいた筆者の隣家に陸軍の軍人がいた。せまい庭で息子とキャッチボールをしていた

小柄な人物の名は吉積正雄といい、当時陸軍軍務局長として陸軍の最強硬派で御前会議でも宣言受諾に反対した。この事実を知ったのはだいたいあとのことである。

8月1日

八朔で、1590年(天正18)徳川家康が江戸へ入った日である。八月一日という苗字の人があり、「ほづみ」とよませる。1940年(昭15)松岡洋右外相は談話の中ではじめて「大東亜共栄圏」という。

8月7日

1888年(明21)磐梯山噴火の写真を読売新聞が掲載した。(新聞報道写真のはじめ) 松原湖出現。

8月13日

1904年(明37)桂田富士郎は、山梨県に古くからある風土病を研究して、「日本住血吸虫」と命名し、官報に発表された。日本住血吸虫病は「水腫張満」とよばれ、文献上の初見は『甲陽軍鑑』品第五七、1582年(天正10)3月3日の条という。(小林照幸『死の貝』1998, 文藝春秋 P. 6-7)

8月14日

1945年(昭20)大阪砲兵工廠は、終戦の前日空襲によって崩壊した。8月13日投下された米軍のビラには「明日十四日大阪をくうしゅうしますこのばくげきがさいごであります 1945, U.S.A.」とあった。(『大阪砲兵工廠の八月十四日』1997, 東方出版)

8月15日

1808年(文化5)ナポレオン戦争の余波で、長崎にイギリス軍艦が侵入するフェートン号事件がおこった。(8月17日退去)オランダの国旗がひるがえっていたのは当時長崎のみであった。「和蘭風説書」はこの件について何も伝えていない。この事件をきっかけに通事たちの間で、英語・仏語の学習が始まった。

8月21日

1900年(明33)小学校令施行規則(文部省令)ひらがな、カタカナの字体が統一された。

8月23日

1945年(昭20)スターリンの極東司令官ワシレフスキーあて極秘指令電報がある。50万人の日本人をシベリアに抑留して、1000人ごとの建設大隊

をつくり、開拓に従事させようとするものであった。明らかにポツダム宣言に違反する行為である。(旧ソビエト国防省中央公文書保存所所蔵)

8月25日

1498年(明応7)地震による津波で浜名湖は外海と通じ、汽水湖となった。江戸時代「今切の渡し」が設けられた。

8月28日

663年 白村江の戦いで破れ、半島から独立した古代国家の建設を企てた。日本という称号、日本国民の成立、日本語の誕生のきっかけとなった大事件であった。

8月29日

1910年(明43)韓国の国号を改め、朝鮮とする。朝鮮総督府をおく。「日韓併合」ではなく、「日韓合併」でもない。外交文書では、「韓国ヲ日本帝国ニ併合スル」とあるから韓国併合とよぶべきである。

9月1日

① 1923年(大12)関東大地震。秦野市にある震生湖は、押切川が山くずれでせき止められてできた湖である。「山裂けて成しける池や水すまし」「穂芒や地震に裂けたる山の腹」(寺田寅彦『渋柿』昭和5年10月)

9月3日

① 1792年(寛政4)ロシアのラクスマンが大黒屋光太夫を伴って根室に来航した。ロシア・トルコの戦争が終り、ロシアは黒海のオデッサに進出した。エカテリーナ2世は、ペテルブルクの宮殿で光太夫に会い帰国を許した。

② 1945年(昭20)バーチャット記者は広島を視察して「ノーモアヒロシマ」とロンドンへ打電した。

9月11日

1877年(明10),6月17日,エドワード・モースはヨコハマに着いた。車中で大森貝塚を発見し、発掘した。日本考古学のはじまりである。

9月14日

894年(寛平6)8月21日菅原道真是遣唐大使に任命されたが、9月14日意見書を提出した結果、遣唐使の停廃が決定された。唐の影響を脱して、

いわゆる国風文化の形成がはじまる。

9月15日

1939年(昭14)ノモンハン事件の停戦協定がモスクワで東郷茂徳・モロトフの間で成立した。日本の一方的な敗北であったが、モンゴルでは「ハルハ河会戦と呼んで記念する日である。ソビエト軍のジューコフは急いでヨーロッパ戦線にもどることができた。日本は北進政策を捨てて仏印進駐など南進政策に転じたが、アメリカとの対立を激化することになった。

9月18日

1931年(昭6)奉天郊外の柳条湖で満州事変がおこった。中国はこの日を忘れないために、9月18日の日めくりのページをデザインした柳条湖記念館を瀋陽(以前の奉天)に建設した。1997年9月3日、橋本竜太郎首相が訪問した。

9月29日

1918年(大7)原敬を首班とする政友会内閣が成立し、本格的政党内閣の誕生と称された。原は士族出身であるが、爵位を持たなかったので「平民宰相」と呼ばれた。

10月5日

1274年(文永11)元・高麗軍が対馬を侵した。文永の役は文永11年7月1日からである。伊万里湾の海底に元船が沈んでいて、目下引揚げ作業中である。今日までに発見された物は鷹島の元寇記念館にある。

10月11日

1882年(明15)

日本銀行は商業手形割引歩合を2銭8厘とした。公定歩合のさいしょである。昭和44年の9月に6.25%とし、今日に至る。平成7年9月8日0.5%となり、史上最低を記録し、現在に及ぶ。

10月13日

1878年(明11)8月23日竹橋事件がおこり、死刑49人となり、2.26事件以上の処刑者を出した。シベリア出兵と並んで陸軍の汚点となり、最近までその研究は妨げられた。

10月17日

1876年(明9)小笠原島管治を各国公使に通告し、正式に日本領となった。米英はじめ各国はそ

の帰属に関心を持っていたが、日本領となるについては、林子平『三国通覧図説』の仏訳本の存在が気づかって力があつた。

10月18日

1889年(明22)外相大隈重信は外務省前で玄洋社社員来島恒喜に襲われて負傷し、右足をひざの所から切断した。右足は長い間赤十字看護大学の地下に保管されてきたが、現在故郷の佐賀県龍泰寺にある。義足は早大にある。

10月25日

1922年(大11)大正7年から続けられたシベリア出兵は、莫大な費用と兵員の損害だけを残して終わった。大正外交史上最大の失敗であり、禍根を残した。大正14年5月15日まで北樺太の占領を続けた。

10月28日

1891年(明24)10月28日午前6時37分11秒濃尾大地震が発生した。震源地は岐阜県本巣郡根尾村能郷であった。マグニチュード8.0は史上最大といわれ、死者7200人を出した。現地からの打電に「ギフナクナル」とあつた。

10月29日

1923年(大正12)明治維新を範として努力を続けてきたムスタファ・ケマルはトルコ共和国大統領となった。ここに至ってスルタンによる独裁制は終わりを告げた。

10月30日

1943年(昭18)10月19日からモスクワで米英ソ3国外相会議が開かれ、30日の最終日の夜、スターリンは米国務長官ハルに対日参戦を通告した。(通訳官ベレジコフの証言による)

11月2日

1934年(昭9)米大リーグ選抜チームが来日した。ベーブ・ルースやゲーリッグ、沢村の活躍に熱況していた時、キャッチャーのモリス・バークは東京中を歩きまわり、ビルの屋上から写真をとった。のちの東京空襲のさいの資料となったという。

11月3日

1900年(明33)パリ万博に参加した川上貞二郎。貞奴ら19人は、7月4日から11月3日まで興業

した。この時の録音が「ベルリーナ・レコード」とよばれるレコードとなり、ロンドンのEMIに所蔵されている。1900年当時の日本人の声をCD『甦るオッペケペー』(TOSHIBA-EMI,1997)によって聴くことができる。

11月11日

1918年(大正7)第一次世界大戦が終了した。この大戦によって、ロシア、ドイツ、オーストリア・ハンガリー、トルコの四大帝国が姿を消した。パックス・ブリタニカの時代は終わり、パックス・アメリカーナの時代がはじまった。

11月13日

1875年(明8)11月4日東京を出発して中山道をたどり、千曲川をさかのぼって11月12日に平沢という所に泊まった翌朝のことである。ナウマンは「自分の今いるところが日本弧を完全に横断して走る溝のような土地である」と感じた。「フォッサ・マグナ」論の誕生であり、明治18年7月に『日本列島生成論』を著わした。(山下昇編著『フォッサマグナ』1995, p.23, 東海大学出版会)

11月16日

1946年(昭21)「当用漢字表」(1850字)と「現代かなづかい」が告示された。漢字の書けない、従って他人にわかり易い文章を書けない大学生が多くなる。戦後改革の中でもっとも徹底したものとなった。この告示に関連して、昭和22年2月20日文部省は小学校でひらがな先習をきめ、(ツとシの区別のできないこどもがふえた)また同年12月29日の戸籍法施行規則により、出生届の人名も当用漢字に限定された。その結果字はやさしいが読み方のむずかしいこどもがふえた。(例えば、「宇宙」と書いて「ひろし」と読ませるなど)

11月17日

1285年(弘安8)安達泰盛一族が平頼綱に討伐された。霜月騒動という。石井孝氏は「吾妻鏡は泰盛の思想が背景となっており、我々は泰盛を通して特に鎌倉前半期を見ているようなもの」といわれている。(『鎌倉武士の実像』1987年, 平凡社)

11月29日

1890年(明23)の大日本帝国憲法の前文(告文)

によれば、「帝国議会ハ明治二十三年ヲ以テ之ヲ召集シ議會開会ノ時（明治二三・一一・二九）ヲ以テ此ノ憲法ヲシテ有効ナラシムルノ期トスヘシ」と定められている。国会開設を明治23年とすることはすでに明治14年の政変のさいきめられている。なぜ明治23年なのかははっきりわからないが、理由の一つとしてこの年が紀元2550年にあたるということが考えられよう。明治22年2月11日の発布の方が「ベルツの日記」などによっても有名であるが、憲法上は23年11月29日の方が重要である。

11月30日

1892年（明25）軍艦千島が愛媛県深江沖で英汽船ラヴェンナ号と衝突し沈没した事件がおこった。（千島艦事件）日本は損害賠償を求めて横浜イギリス領事裁判所に提訴。ピーオー汽船会社は逆に日本側に賠償を求め、事件は上海のイギリス高等裁判所（イギリス勝訴）からロンドンの枢密院へ上訴に至った。1895年和解が成立して、日本はわずか1万ポンドの償金を得るにとどまった。不平等条約時代の領事裁判が、三審制であるとはいえ、横浜・上海・ロンドンでは日本に不利なことが事実によって示された。

12月1日

1943年（昭18）

11月22日からカイロでローズベルト・チャーチル・蒋介石の会談がはじまり、戦後の日本の領土を決定する条項を含む宣言が発表された。カイロ宣言にはサインがないから存在しないという説があるが（黄文雄『捏造された日本史』1997、日本文芸社）私見では、協定や条約にはサインがあるが、一方的な宣言にはサインが不要なのではないか。ポツダム宣言にもサインはない。『日本外交年表並主要文書』には、「1943年12月2日付ロンドンタイムスより之を採った」とある。（下巻、P594）原本については、大英図書館、Public Record Office等にも存在していないという。（本学梶教授の御教示による）

12月2日

952年（天曆6）醍醐寺五重塔（国宝）落慶供養の日である。五重塔にはひらがなだけで書かれた

和歌の落書きがある。

12月3日

1872年（明5）12月3日を6年1月1日とする太陽暦の採用である。昼夜24時制となった。当時の役人は12月と閏12月の給料をもらえなかった。1982年にカレンダーの日となった。

12月4日

1888年（明21）香川県設置が公布され、明治4年以来続いた府県制の改革はやっと終了した。今日に至るまで府県名の変更はない。いわゆる3府43県である。（東京府だけは東京都となったが）帝国議会の総選挙をひかえて、選挙事務を担当するためにも、際限なく延ばすことはできなかったのである。江戸時代の境界紛争の結果不自然に決定された（例えば、瀬戸内海の島を真中に線を引いて南北にわけたことがあった。）状態をそのまま踏襲した場合もあった。

12月8日

1871年 明治3年12月8日最初の日刊紙「横浜毎日新聞」が一枚刷で創刊された。太陽暦では1871年1月28日に当る。ほとんどの年表は明治3年なので1870年のところに書いてあるが、正確ではない。明治5年まではこのようなことがおこりうる。

12月10日

① 998年（長徳4）「雪いみじう降りたる」日で、枕草子には雪の山がいつなくなるかをあてる話がある。藤原行成の日記である「権記」にも「大雪」とみえる。

② 1898年（明31）米西戦争が終った。アメリカはスペインからプエルト・リコ、グアム、フィリピンを獲得して、太平洋をめぐって日本と対立することになった。日露戦争後の「オレンジ計画」が具体的様相を呈するのは第一次大戦後である。

③ 1968年（昭43）日本信託銀行府中支店の現金輸送車がおそわれる「3億円事件」がおこった。昭和50年12月に刑法上の時効が（強盗罪の公訴）昭和63年12月に民法上の時効が（不法行為による損害賠償請求権）それぞれ成立した。

12月21日

1855年 安政元年のこの日、下田で日露和親条

約が締結され、千島列島における両国の境界が確定した。この日は、1855年2月7日に当るので、2月7日が「北方領土の日」となっている。

12月22日

1902年(明35)「年齢計算ニ関スル法律」が施行され、「年齢ハ出生ノ日ヨリ之ヲ起算ス」ときめられた。これにより1月1日から4月1日までに生まれた人を早生まれ、4月2日以降に生まれた者を遅生まれとした。

12月27日

1923年(大12)アナキスト難波大助が摂政宮を狙撃した虎の門事件がおこった。当時の山本権兵衛内閣(第2次)は総辞職した。警衛のため同乗していた星野祐(たすく)の書いた上申書の写しが最近発見された。(『私用重要書類』)

「廿二三歳位ノ職工風ノ男子が明ニ杖銃様ノ銃器ヲ以テ二三歩畏クモ殿下ニ対シ奉リ狙ヲ定ムル如ク殆ンド自動車ノ踏段近ク御窓ニ接近シ」発砲したが無事であった。ほかの車を追い抜いて貴族院に到着したという。(若城希子「父の虎ノ門事件」1997、『文藝春秋』12月号, P. 86-87)

12月30日

1988年(昭63)消費税法が公布・施行された。ついで1997年(平成9)税率が3%から5%になった。付加価値税としては、1896年(明29)3月28日営業税法が公布された。日清戦争後の第一次増税の一環をなすものであった。

12月31日

1953年(昭28)「小額通貨の整理及び支払金の端数計算に関する法律」によって28年末に従来の銭・厘単位の通貨は廃止となった。従って一円が通貨の最小単位となった。

[補遺]1938年(昭23)1月26日の帝銀事件, 1949年(昭24)7月6日の下山事件, 同年7月15日の三鷹事件, 8月17日の松川事件など真相不明の事件が多いが, 昭和24年5月4日, 予讃線三芳・壬生川の間でおこったダイナマイトによる線路爆破未遂事件, 同年5月9日予讃線浅海(あさなみ)駅で列車が転覆し, 死者3名重軽傷者4名を出した事件は年表にもっていない。

おわりに

歴史的事実は孤立して存在するものではない。必ずやあまり関係のないように思える事など目に見えない関係を背後に持って出現している。

最近では単なる語呂あわせで商品の宣伝に役立たせようとして, 例えば6月4日は「ムシ」で虫歯予防デーとしたり, 7月8日は「質屋の日」, また凍は10で貯蔵適温が-18度なので, 10月18日を「冷凍食品の日」とするなどである。しかし「歴史歳時記」というからには, 歴史的な由来(史料的にもたしか)をもつ事実であって, 現代の我々に強い影響を及ぼしているものを採り上げることが望ましいと思う。今後の課題であろう。

以上